



## ❁ 口腔外科からのお知らせ ❁

### 紹介状をお持ちでない患者様へ

平成27年3月1日付で口腔外科が（紹介状持参の方）予約制となります。  
予約患者様がおりますので、待ち時間が長くなると思われまますので、ご協力のほど、  
よろしくお願い致します。

### 紹介状をお持ちの患者様へ

お電話での予約となります。連絡先は以下にてお願い致します。

045-313-5047（地域医療連携室）

045-313-4009（口腔外科受付）

## ❁ 成人歯科からのお知らせ ❁

### 初診の患者様へ

平成27年3月2日から紹介状の有無にかかわらず、初診の患者様の受付は  
午前中のみとなります。

ご協力のほど、よろしくお願い致します。

## ☆ 次回市民公開講座お知らせ ☆

5月23日（土）

『8020運動をご存知ですか？歯の健康と要介護の関係について学びませんか？』

5月30日（土）

『IgAってご存知ですか？身体の免疫に関するIgAと食事の親密な関係』

6月6日（土）

『耳鼻科医と歯科医による睡眠呼吸障害のあれこれ』

神奈川歯科大学附属 横浜クリニック

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6

TEL:045-313-0007(代) FAX:045-313-0027(代)

Mail:chiiki-irenkei@kdu.ac.jp

http://www.hama.kdu.ac.jp



次のページから

近日開催市民公開講座

のお知らせ



## 市民公開講座

# 『がんになりやすい？』

## お口の粘膜の病気』

平成27年

2/7 (土)

【受付】 13:30

【講演】 14:00~15:00

講演者：中村篤 教授

神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 口腔外科診療科科長・診療科教授

会場：横浜研修センター 7F大会議室

参加費：無料

申込：事前申込不要 どなたでも当日直接会場へお越し下さい

問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室

電話・FAX 045-313-5047 (直通)

ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

### 口腔がんは早期発見できます

お口の中は直接見たり、さわったりできますので、発見が比較的容易です。口腔がんの特徴についてやさしく解説します。

## 市民公開講座

『知ってますか？』

イン

プラ

ント



のあれこれ』

平成27年

2/21 (土)

【受付】 13:30

【講演】 14:00~15:00

講演者：児玉利朗 教授

神奈川歯科大学大学院 高度先進口腔医学講座インプラント・歯周病学分野教授

神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック インプラント科 診療科長

会場：横浜研修センター 7F大会議室

参加費：無料

申込：事前申込不要 どなたでも当日直接会場へお越し下さい

問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室

電話・FAX 045-313-5047 (直通)

ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>



最近、マスコミ・新聞紙などでインプラント治療の効果を推奨する宣伝等もありますが、反面インプラント治療の問題をクローズアップする報道番組等も見受けられます。このような両極端の評価はどうして生まれたのでしょうか？

ここで、歯を失う原因についてみると、外傷などの特別な事例を除外すると、歯科の2大疾患（う蝕と歯周病）が原因となり、歯の喪失に伴う欠損補綴の必要性が生じ、歯の欠損部分の治療法として義歯に代わりインプラント治療を選択されることも多くなりました。しかしながら、歯を失った原因をそのままにして、欠損部分だけの治療を行うことは当然のことながら細菌感染のリスクを高めることとなります。すなわち、歯の無い部分だけの安易な治療は、インプラント周囲炎（インプラント周囲で生じる歯周病で、支える骨が減少する疾患）の可能性が高くなり、長期的な治療の成果が期待できません。

これらの疾患は細菌感染症であり、特に歯周病は中高年者の歯の喪失の主な原因です。インプラント治療ありきではなく、本質的にはお口の中全体に残存する歯の治療が適切になされて、インプラント治療の満足いく結果が得られるといっても過言ではありません。このような背景からインプラント治療に対する評価が賛否両論の結果につながるものと考えられます。

残存している歯が適切に実施され、細菌量をコントロールして初めてインプラント治療を成功に導くことが可能となります。さらに、最大限の治療効果を得るには治療後のセルフケアと定期的なメンテナンス（細菌量を常に低いレベルでコントロール）が最も重要となります。

そこで、本講演では市民の皆様方にインプラント治療に対する正確な情報提供と治療法について提示したいと考えております。

# 市民公開講座

## 『噛み合わせの重要性』

平成27年

3/14 (土)

【受付】 13:30

【講演】 14:00~15:00

講演者：不島健持 教授

神奈川県立歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 矯正歯科 科長  
高度先進口腔医学講座 歯科矯正学分野 教授

会場：横浜研修センター 7F大会議室

参加費：無料

申込：事前申込制



問合せ：神奈川県立歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室  
電話・FAX 045-313-5047 (直通)  
ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

当日、無料相談の予約を受付いたします。(4月10日まで)

矯正歯科では歯並びの治療を専門に行いますが、歯並びの不正は見た目の審美面だけではなく、噛みあわせの不都合による機能面の問題を引き起こします。歯並びが悪いと、虫歯や歯周病ばかりでなく顎関節症の危険因子となり、咀嚼や発音などのお口の機能障害を引き起こします。いっぽう近年、口唇が閉じにくい、うまく物が飲み込めない、などお口を上手に使えないお子様が増えており、お口の機能低下が歯並びを悪くしている可能性が指摘されています。本公開講座では、噛みあわせの重要性を再確認し、歯並びの問題の予防および改善に先進の矯正歯科治療がどのように役立っているか、解説いたします。